

化学・生物総合管理の再教育講座(講義内容)

前 期

科目No.	502	科目名	コミュニケーション学事例研究1		サブネーム	マスメディアとコミュニケーション		
連携機関	社会技術革新学会	レベル	基礎	講義日時	月曜日18:30~20:00	講義場所	お茶の水女子大学	
科目概要	自己決定、自己責任が重視される現代社会では、情報公開にかかわるマスメディアに目が集まっている。最近よく聞くリスクをキーワードに、マスメディアの情報伝達(コミュニケーション)に果たす役割を考察する。生活・社会にはどのようなリスクがあり、それらをどう伝えていくかについて考えたい。政府やメディア、科学者、消費者などリスクコミュニケーションに関わる集団の動きなども報告する。							

サブタイトル	No.	講義名	講 義 概 要	講義日	教室	講師名	所属
メディア概論	1	メディアとは何か	メディア(マスメディア)の姿を概観し、あるべき姿を考える。	4月14日	共通講義棟 1号館101	中村 雅美	日本経済新聞編集委員
	2	現代社会におけるメディアの役割	現代社会におけるメディアの果たす役割とは何かを考察する。	4月21日			
リスク概論	3	リスクとは何か	リスクにはどのようなものがあるか。自然災害、人為的なもの・こと、化学物質などさまざまなことを解説する。	4月28日		中村 雅美(休講)	日本テレビ放送網 報道局 解説副委員長
	4	メディアとリスク	メディアはリスクをどのようにとらえているか。リスクを構成する要素を考える。	5月12日			
リスクコミュニケーション	5	リスクコミュニケーションとはなんだろう(1)	リスク報道の現場で、リスクはどのように取材され、伝えられるかを解説する。	5月19日		高田 和男	読売新聞科学部長
	6	リスクコミュニケーションとはなんだろう(2)	リスクコミュニケーションの目標をどこに置くべきか。そのための手段はなにか。また、リスクコミュニケーションにおけるメディア、市民団体、科学者・専門家の役割について解説する。	5月26日			
メディア報道の事例	7	報道の事例(1)テレビの場合1	テレビ報道の現場とはどのようなものかを実例をもって示しつつ、悩み紹介する。	6月2日		佐々 義子	くらしとバイオプラザ21 主任研究員
	8	報道の事例(1)テレビの場合2	テレビに登場するリスクにはどんなものがあるかについて検証する。	6月9日			
	9	報道の事例(2)新聞の場合1	新聞報道の現場で見るさまざまなリスクを例に、コミュニケーションの手がかりを考察する。	6月16日		中村 雅美	日本経済新聞編集委員
	10	報道の事例(2)新聞の場合2	リスクコミュニケーションの成功例、失敗例をみながら、情報提供者、報道、受け手側の責任を検証する。	6月23日			
市民とのリスクコミュニケーション	11	生活とリスク(1)	市民がリスクコミュニケーションに参加するときにはどんな情報が必要なのか、どんな情報提供の方法が有効であるのか、バイオテクノロジー分野を例に考察する。	6月30日		中村 雅美	日本経済新聞編集委員
	12	生活とリスク(2)	われわれの身の回りにあるリスクについて知り、理解する努力がどのように行われているかについて具体的な事例を中心に説明する。どのようなことに留意して情報提供を行うと市民を対象とした有効なリスクコミュニケーションが行えるのかを考察する。	7月7日			
コミュニケーションとメディア	13	コミュニケーションにおけるメディアの使命	リスクコミュニケーションにおいてメディアが果たすべき使命を考察する。	7月14日		中村 雅美	日本経済新聞編集委員
演習	14	演習	これまでの講義から、自分が新聞やテレビの編集者になったらどうするか。実際に記事を書いてみる。	7月28日			
まとめ	15	まとめ	マスメディアとリスク報道の関わりをまとめる。	8月4日			

3/13 教室の記載。5/26講義No.6休講となる。